

# JICA施策紹介



2025年3月14日  
独立行政法人国際協力機構  
東北センター（JICA東北） 1

# 「信頼で世界をつなぐ」

JICAは、開発途上国との信頼関係を特に重視し、  
途上国と共に課題の解決に取り組んでいます。



● 中東・欧州・北アフリカ

協力実施国・地域 **23** 国・地域  
事業規模 **769** 億円

● 東・中央アジア

協力実施国 **10** 国・地域  
事業規模 **473** 億円

● アフリカ (サブサハラ)

協力実施国 **49** 国・地域  
事業規模 **1,033** 億円

● 南アジア

協力実施国 **8** 国・地域  
事業規模 **7,780** 億円

● 東南アジア・大洋州

協力実施国 **23** 国・地域  
事業規模 **6,012** 億円

● 中南米

協力実施国 **30** 国・地域  
事業規模 **338** 億円

# 地域別 事業規模



(注) 地図中の事業規模金額には、地域別に分類できない協力実績は含まない

# JICAの取り組み

## 【人間の安全保障】

すべての人が、生命や生活を脅かされることなく、尊厳を持って生きられる社会を目指します。



### People

誰もが健康で、安心して暮らせる社会のために

- 教育
- 保健医療
- 社会保障の充実



### Peace

恐怖や暴力のない、平和で公正な社会のために

- 紛争が発生しない国づくり
- 法制度整備支援
- ジェンダー平等の推進、女性・女子のエンパワーメント

## 【質の高い成長】

自然環境をそこなわず、格差の少ない持続的な成長を目指しています。



### Prosperity

豊かで自然と調和する経済、社会の進展のために

- 農業・農村開発
- 民間セクター開発
- 都市・地域開発
- クリーンで安定したエネルギーの確保
- 運輸交通基盤の整備



### Planet

地球環境を守るために

- 持続的な資源管理
- 自然環境の保全 環境管理
- 水資源の確保と供給
- 防災

## もくじ

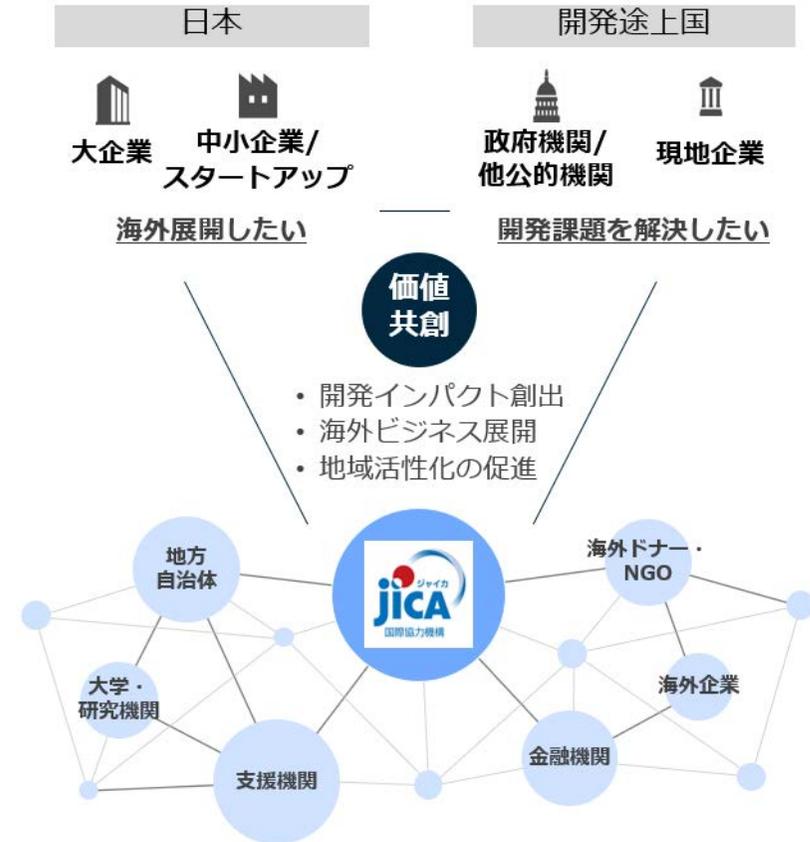
- 1-1. 中小企業・SDGsビジネス支援事業（JICA Biz）
- 1-2. 2024年度公示結果（JICA Biz）
- 2-1. ウクライナ・ビジネス支援事業
- 2-2. 2024年度公示結果（ウクライナ）
- 3. SIH（ソーシャル・イノベータ・ハブ）
- 4. 問合せ先

# 1-1. 中小企業・SDGsビジネス支援事業（JICA Biz）

## 中小企業・SDGsビジネス支援事業 コンセプト

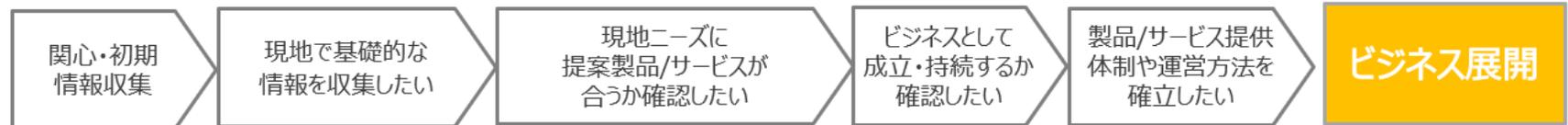
中小企業・SDGsビジネス支援事業は、  
開発途上国の課題解決に貢献する本邦民  
間企業等のビジネスづくりを支援します。

JICAは政府開発援助（ODA）を通じて  
築いてきた開発途上国政府とのネット  
ワークや信頼関係、ノウハウ等を活用し、  
価値の共創に取り組みます。



# 1-1. JICA Biz支援メニュー一覧

- 「**ニーズ確認調査**」：対象国の基礎情報を収集したうえで、**ビジネスモデルの検証**が主な目的
- 「**ビジネス化実証事業**」：ビジネスモデルをより精緻化させ**ビジネスプラン（事業計画）**の策定が主な目的



中小企業・SDGsビジネス支援事業

JICAコンサルタントによる伴走支援（ビジネスアドバイザー）													
ニーズ確認調査	ビジネス化実証事業												
<p><b>ビジネスモデルの検証</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>対象国の基礎情報を収集し、開発途上国ニーズ、顧客ニーズと自社製品/サービスとの適合性を分析し、競争優位性を含めた初期的なビジネスモデル（市場規模の把握、顧客の特定、流通チャネル等）を検証します。</li> </ul>	<p><b>ビジネスプラン（事業計画）の策定</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>製品/サービスに対する顧客の受容性を確認した上で、現地パートナーを確保してビジネスモデルを策定。収益性の検証と製品/サービス提供体制・オペレーションを構築し、ビジネスプラン（事業計画）を策定します。</li> </ul>												
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="background-color: #0056b3; color: white;">期間</td><td>上限12か月</td></tr> <tr><td style="background-color: #0056b3; color: white;">調査経費</td><td>上限1,500万円</td></tr> <tr><td style="background-color: #0056b3; color: white;">対象企業</td><td>中小企業／中堅企業 非営利法人、中小企業団体</td></tr> </table>	期間	上限12か月	調査経費	上限1,500万円	対象企業	中小企業／中堅企業 非営利法人、中小企業団体	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="background-color: #0056b3; color: white;">期間</td><td>上限2年6か月</td></tr> <tr><td style="background-color: #0056b3; color: white;">調査経費</td><td>上限4,000万円</td></tr> <tr><td style="background-color: #0056b3; color: white;">対象企業</td><td>中小企業／中堅企業／大企業 非営利法人、中小企業団体</td></tr> </table>	期間	上限2年6か月	調査経費	上限4,000万円	対象企業	中小企業／中堅企業／大企業 非営利法人、中小企業団体
期間	上限12か月												
調査経費	上限1,500万円												
対象企業	中小企業／中堅企業 非営利法人、中小企業団体												
期間	上限2年6か月												
調査経費	上限4,000万円												
対象企業	中小企業／中堅企業／大企業 非営利法人、中小企業団体												

**自社による  
ビジネス  
事業化**

**円借款  
無償資金協力  
技術協力**

事前コンサルテーション

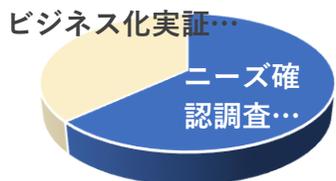
最寄りのJICA支援窓口  
によるご相談

企業共創プラットフォーム

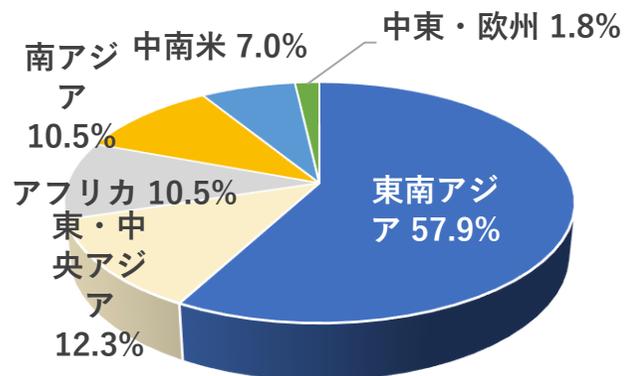
メールマガジン  
各種セミナー  
スタディーツアー etc.

# 1 - 2. 2024年度JICA Biz公示結果

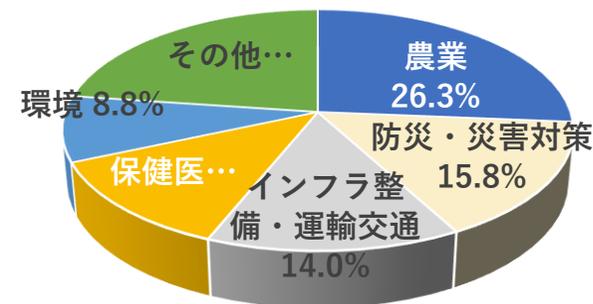
## ● メニュー別



## ● 地域別



## ● 分野別



## ● うち、東北地域の採択件数：3件

提案法人 (連携する地域金融機関)	所在地	案件名	対象国	プレスリリース
株式会社石塚養蜂園	宮城県伊具郡丸森町	安定した高品質蜂蜜のサプライチェーンに係るニーズ確認調査	ザンビア	
株式会社山本製作所 (株式会社山形銀行)	山形県東根市	循環形乾燥機による収穫後処理改善に係るビジネス化実証事業	タンザニア	
奥山ポーリング株式会社 株式会社オサシ・テクノス (株式会社北都銀行)	秋田県横手市 高知県高知市	DXを活用した地すべり災害予防ソリューションに関するビジネス化実証事業	ベトナム	

## 1-2. JICA Biz実施中および契約準備中案件

### ● 現在実施中および契約準備中の案件：8件

提案法人	所在地	案件名	対象国
株式会社たから	青森県三戸郡田子町	フィリピン国黒ニンニクバリューチェーン普及・実証・ビジネス化事業	フィリピン
株式会社R-gate八幡平	岩手県八幡平市	組織培養技術を用いた高品質花き種苗生産の普及・実証・ビジネス化事業	ルワンダ
株式会社村上商会 (旧：株式会社モディー)	岩手県一関市	自動車産業における技術者及び技能者育成プログラム普及・実証・ビジネス化事業	ベトナム
株式会社栄組	岩手県遠野市	インフラ等コンクリート構造物の予防保全・長寿命化技術の普及・実証・ビジネス化事業	ブラジル
株式会社 菅原工業	宮城県気仙沼市	アスファルト廃棄物を活用した循環型舗装技術に関する普及・実証・ビジネス化事業	インドネシア
株式会社ヤマナカ うみの株式会社	宮城県石巻市 徳島県海部郡	三倍体稚貝による付加価値の高いカキ養殖の普及・実証・ビジネス化事業	ベトナム
ニイヌマ株式会社	宮城県石巻市	太陽光発電・蓄電機材及びクラウド型IoT監視システムの普及・実証・ビジネス化事業	ベトナム
神田産業株式会社	福島県須賀川市	ハニカム段ボール製組立・移動型医療室に関するニーズ確認調査	ザンビア

※2024年度採択事業は除く

## 2-1. ウクライナ・ビジネス支援事業

対象	営利法人、中小企業団体、非営利法人 ※日本国で施行されている法令に基づき登記されている法人が対象
経費	上限1,000万円 ● 第三国渡航費、再委託費、本邦招へい費等 ※本事業でのウクライナ渡航は不可
期間	8か月程度 ※事業計画策定に必要な活動を支援。
事業実施体制	JICAコンサルタントによるコンサルティングサービス ● ビジネスアドバイザー ● 経費支出支援を得ながら速やかに事業を開始し、初期的な事業計画を策定する
対象分野	全分野（特に、ウクライナの復旧・復興プロセスにおける課題の解決に貢献するもの）
対象国	ウクライナ
目的	ウクライナのビジネス展開に関する初期仮説に基づき、顧客ニーズの検証、顧客ニーズと製品/サービスとの適合性の検証を実施した上で、初期的な事業計画を策定する



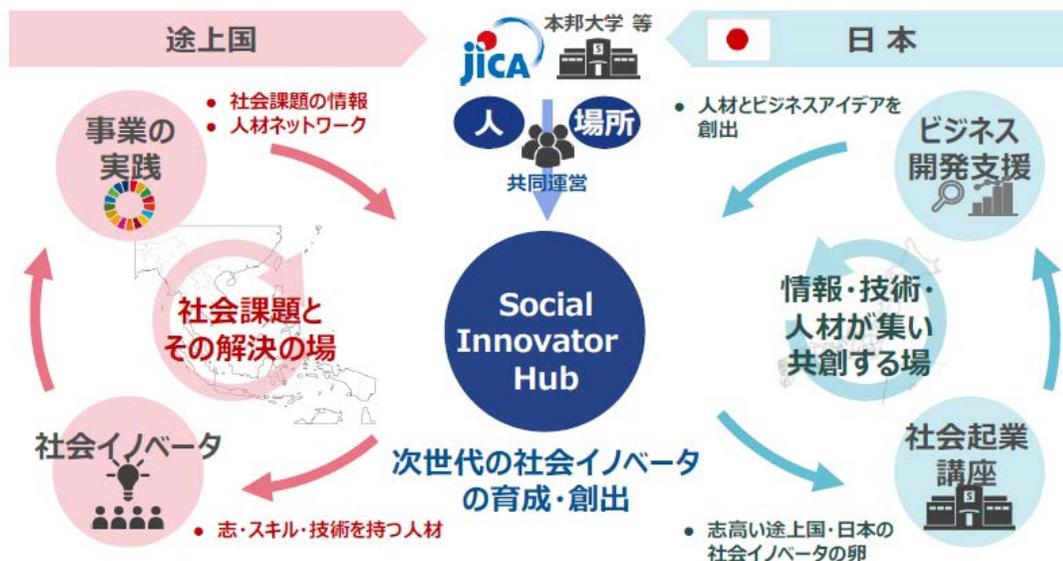
## 2-2. 2024年度ウクライナ・ビジネス支援事業 公示結果

提案法人	本社所在地	製品・サービス概要（採択時）
株式会社デジタル・ナレッジ	東京都	AI合成音声を活用した語学学習ウェブアプリケーション製品
株式会社インターネットイニシアティブ	東京都	データ処理やシステムの運用基盤となる分散型マイクロデータセンター
株式会社山田養蜂場本社	岡山県	ウクライナ産蜂蜜を原料にしたキャンディの製造販売支援
株式会社メタルプロダクツ	山形県	鉄骨加工技術によるインフラ復興・復旧にかかるウクライナ・ビジネス支援事業
株式会社東洋硬化	福岡県	建機等の修繕用クロムメッキ加工技術
株式会社パソナグループ	東京都	ウクライナ人と日本企業の人材マッチング
株式会社愛亀	愛媛県	瓦礫を活用したエクセル（全天候型常温舗装補修材）
ニチハ株式会社	愛知県	建物の外壁材に活用される繊維強化セメント板
株式会社ダイワテック	東京都	ソーラーパネル付きユニットハウス
東京製綱株式会社	東京都	建物・施設を防護する落石防護施設（防護ネット）
株式会社IHIインフラシステム	大阪府	仮橋・応急復旧橋梁
株式会社カクイチ	長野県	「農業用灌漑ホース」と、「ナノバブル発生装置」
岩谷産業株式会社	大阪府	エア・セパレートガス（エアガス）の製造・販売
株式会社エービーシースタイル	東京都	和食人材育成の料理教室を併設した日本料理店の開設及び人材マッチングサービスの提供

### 3. ソーシャル・イノベータ・ハブ (SIH)

- 日本の地域リソースとの共創プロセスを通じ、途上国・日本の社会課題解決に資する次世代の社会イノベータを育成
- 東北大学、仙台市、JICAによる共創

#### SIHの目指す姿



#### 目的

途上国における社会インパクトの創出

#### 手段

1. “次世代の社会イノベータの育成”
  - 海外・日本のプレシード人材に対する、社会課題解決策の共創型インキュベーション・プログラムの実施
2. 日本の各地域に招聘する意義のある“共創の場の創出”
  - 途上国にとっての意義
    - 現地社会課題への深い造詣の学習
    - 先端技術・研究者との接点
  - 日本にとっての意義
    - 日本の地域リソース（大学・SUの技術シーズ）の海外展開機会の獲得
    - 優秀海外人材の受入機会の獲得

### 3. ソーシャル・イノベータ・ハブ（SIH）デモデイのご案内

ビジネス×社会課題解決に打ち込んだ7週間の成果を発表

## ソーシャル・イノベータ・ハブ “デモデイ” ご案内

JICA主催のインキュベーションプログラムが全国で初めて、仙台で開催中です。  
その集大成となる20人の参加者のプレゼンテーションを、ぜひご覧ください。

「ソーシャル・イノベータ・ハブ（SIH）」では、ビジネスを通じた日本・途上国の社会課題解決を目指す共創型インキュベーションプログラムを、2025年2～3月に東北大学で開催しています。  
これは独立行政法人国際協力機構（JICA）が主催し、「次世代の社会イノベータ」育成を目指すものです。  
7週間のプログラム内ではインドネシア、モンゴル、ナイジェリア、ペルー、そして日本からの参加者が協働し、社会課題解決に資するビジネスアイデアを、ともに創造しています。  
最終日となるデモデイでは、その集大成となるピッチ（プレゼンテーション）を行いますので、ぜひご覧ください。

#### 【デモデイ開催概要】

開催場所：東北大学川内キャンパス（宮城県仙台市青葉区川内41）

- A04（講義棟C棟 2階 講義室C200）
- オンライン配信、同時通訳を予定

日時：3月26日(水) 9:30-12:00：第一部（Indonesia & Peruの6チームの発表）  
16:00-18:30：第二部（Mongolia & Nigeriaの6チームの発表）

内容：5か国総勢22名の参加者によるピッチ（各グループ10分+質疑応答）を予定

参加費：無料 ※閉会后、立食形式のネットワーキングイベントを予定（19:00-21:00、会費4,000円を予定）

参加申込：3月24日(月) 締切 <https://forms.office.com/r/YXYEJM8BVL>

参加申込  
はこちら



【プログラム詳細】



日本語 English